

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和元年4月15日					
児童発達支援 放課後デイサービス 星の森		チェック項目					
項目	内容	はい	いいえ	実施している点	課題や改善すべき点		
		1	利用者が発達支援等を受けるスペースとの区別が適切であるか。	○			
環境	2	利用室やこの状態等に対して、職員の間接的は適切であるか。		○		適切な配置数ではあるが人手不足を感じる場面もまたあるためスタッフの確保を怠らない。	
	3	生活空間は、こももかわりやすく暖かされた場所になっているか。また、季節の気候等は、室温の調節に配慮し、パイルアップや換気装置等、室温の調整が適切に行われているか。	○				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる場所になっているか。また、こもも達の活動に合わせた空間となっているか。	○				
	5	必要に応じて、こももが個別の管理や説明を使用することが求められる環境になっているか。	○				
	6	事業所を通じたためのPC/タブレット（印刷設定と解り易い）に、広く職員が参加しているか。		○			
業務改善	7	保護者向け研修により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられているか。	○				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられているか。	○				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげられているか。		○			
	10	職員の成長の向上を図るために、研修を実施する機会が法人内で研修を実施する機会が確保されているか。	○				
	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	○				
適切な支援	12	個々のこももに対してアセスメントを適切に行い、こももや保護者のニーズや課題を系統的に分析した上で、放課後デイサービス計画を策定しているか。	○				
	13	放課後デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こももや保護者に関する職員が協議の下で、こももや保護者のニーズや課題を踏まえ、個別に策定されているか。	○				
	14	放課後デイサービス計画が随時見直し、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	15	こももの適切な行動の取組を、標準化されたツールを用いたフォーマットやシステムや、日々の行動観察なども含むフォーマットやシステムを用いて実施しているか。	○				
	16	放課後デイサービス計画に基づき、放課後デイサービス利用プログラムの「目標支援」「移行支援」及び「地域連携・地域連携」のいずれか1つ以上を計画しているか。こももや保護者のニーズや課題を踏まえて、適切な支援内容が設定されており、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○				
	18	活動プログラムが随時見直しが行われているか。	○				
	19	こももの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて放課後デイサービス計画を実施し、変更が行われているか。	○				
	20	支援開始前には職員間でやり取りを行い、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			待ち時間などではあるが職員を確保して実施している。	
	21	支援終了後には、職員間でやり取りを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、次の日の準備を行っているか。	○			職員が不足する場合は特別に実施し、来週、来月には確保を確保している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の過程・改善につなげられているか。	○				
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後デイサービス計画の進捗の把握し、必要に応じて、調整を実施しているか。	○				
	24	放課後デイサービス利用プログラムの4つの基本活動を、重要視しながら実施しているか。	○				
	25	こももが自己決定できるような支援の実施がされている等、自己決定を促すような支援を行っているか。	○				
	関係者との連携	26	児童発達支援 事業所のサービス提供委員会や関係機関との会議に、そのこももの状況もよく理解した参加しているか。	○			
		27	地域の保健、医療（生活支援センター等）、児童福祉、教育、福祉等の関係機関と連携して支援を行う体制が整っているか。	○			
		28	学校の連携関係（特別支援）行事予定等の交換、こももや保護者の意向、相談等（相談の場、トピア等）の連携を適切に行っているか。	○			
		29	親子に利用している保護者や保護者、認定こもも、児童発達支援事業所等との間で情報共有と連携が図られているか。	○			子育て支援センターなどの子育て支援センターとの連携が図られている。
30		学校を卒業し、放課後デイサービスから児童発達支援センター等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。	○			個別の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや相談や研修を受ける機会を設けている。	
31		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや相談や研修を受ける機会を設けているか。	○				
32		放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこももと活動する機会があるか。	○				
33		（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○				
34		関係者からこももの状況を把握し、こももの発達や課題や課題について共通理解を持っているか。	○				
35		事業所の関係機関との関係が良好で、事業所に対して児童発達支援プログラム（パイルアップ）や（二つ折）や関係機関の定期的な研修の機会が確保されているか。	○				
保護者への説明	36	保護者向け、支援プログラム、利用開始前等について丁寧な説明を行っているか。	○				
	37	放課後デイサービス計画を作成する際には、こももや保護者の意向を踏まえ、こももや保護者のニーズや課題を踏まえて、こももや保護者のニーズや課題を踏まえ、個別に策定されているか。	○				
	38	「放課後デイサービス計画」をふまにしながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後デイサービス計画の同意を得られているか。	○				
	39	事業所からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、適切な支援と支援を行っているか。	○				
	40	父母の意向の活動や支援することや、保護者等と連携することにより、保護者等と交流する機会を設ける等の支援を行っているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援を行っているか。	○				
	41	こももや保護者からの説明について、対応の体制を整備することにより、こももや保護者に適切な説明を行っているか。	○				
	42	定期的に連絡等を行うことにより、HPやSNS等を活用することにより、活動報告や行事予定、連絡体制等の情報をこももや保護者に届けていくか。	○				
	43	個人情報保護法に十分留意しているか。	○				
	44	関係のあるこももや保護者との意向の把握や情報伝達のための配慮をしているか。	○				
	45	事業所の行事に職員が参加する等、関係機関との事業連携を行っているか。	○				
事業所の対応	46	事業所はマニュアル、緊急対応マニュアル、防災マニュアル、保護者対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知することにより、緊急事態に適切に対応しているか。	○				
	47	緊急時対応計画（BCP）を策定することにより、非常時の発生に備え、定期的に訓練、対応の必要事項を確認を行っているか。	○				
	48	事業所、職員や関係機関、てんがん関係のこももの状況を把握しているか。	○				
	49	活動プログラムのあることについて、保護者の意向に即して対応しているか。	○				
	50	安全対策を徹底し、安全管理に必要な設備を整え、その他必要な設備を整備することや、安全管理がとられていることや、安全管理がとられていること。	○				
	51	こももの安全確保に関して、保護者との説明が図られるよう、安全対策（火災・地震対策）について、関係機関と連携しているか。	○				
	52	ヒヤリとした事業所内で発生し、再発防止に向けた方針について検討しているか。	○				
	53	活動終了後、こももや保護者の安全確保を確保する等、適切な対応を行っているか。	○				
	54	こももや保護者からの活動や支援に関する方針について、関係機関と連携し、こももや保護者に事前に十分説明し周知した上で、放課後デイサービス計画に反映しているか。	○				